

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立吉城高等学校		
実 施 期 間	平成26年11月7日（金）～17日（月）		
実 施 概 要	①授業公開 ②吉城高校何でも相談窓口 ③創立記念講演会 ④進路フォーラム（保護者進路研修会） ⑤現代フォーラム（生徒によるパネルディスカッション）		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	63人	計 68人
	地域関係者	5人	
実 施 状 況	①11月7日 授業公開 中学3年生の保護者5名，地域関係者1名 1, 2, 3, 4限の授業を公開。どの教室も自由に見学。 ②11月7日 吉城高校何でも相談窓口 中学3年生の保護者3名 本校会議室において，進路に関する相談を受けた。 ③11月7日 創立記念講演 保護者3名，地域関係者1名 泉原昭人氏（昭和58年3月本校卒業，映像作家）による講演会 本校体育館 ④11月11日 進路フォーラム（保護者進路研修会） パネリスト6名，保護者49名，学校関係者7名 卒業生の保護者と，進学後地元に戻ってきた卒業生とのパネル ディスカッション 飛騨市文化交流センター ⑤11月17日 現代フォーラム（生徒によるパネルディスカッション） 「新聞に未来はあるか」 保護者3名，地域関係者3名 本校会議室		
成果及び課題	成果：有意義な行事を継続した。 ①～③は，中学生の保護者に本校の普段の学校を見てもらう数少ない機会であり，参加者には現状をよく理解していただけた。 講演内容は，世界を活動の舞台として活躍している卒業生の圧倒的な姿は，生徒や学校関係者の心をつかむ素晴らしいものであった。 ④は，具体的な経験談を直接聞くことができ，これから進路選択を控えた在校生保護者にとって，たいへん実があり，有意義であった。 併せて進路指導部による進路説明会も実施したが，こちらも好評であった。 ⑤は年2回実施しているが，外部からの参加者は少なかった。 このほか，地域との交流として，和光園でのボランティア活動を年間数回行っている。部活動による地域の清掃活動やMSリーダーズによる交通安全運動なども継続している。 また，地元自治体による文化展等には美術部，写真部や個人としての参加など積極的に協力し，交流を図った。		
	課題：未来の地元を支えていく人材を育てる吉城高校として，中学校等にアピールしているが，地域の方々に足を運んでいただける環境づくりについてはまだまだ十分とはいえない。機会を増やすなどさらに改善検討を加えていきたい。		